

## 令和2年度製茶技術研修会の開催

茶の指導経験がおおむね5年未満の普及指導員を対象に、製茶技術について理解を深め、茶生産者への指導に役立てるために、4月24日に当所において製茶研修を開催しました。

集まった4人の受講生は摘採の実演を見学後、製茶工場でGAPや衛生管理の考え方や実践について意思統一した後、荒茶製造を体験し、できあがった荒茶の官能検査を行いました。受講生からは「実際に体験したことにより、生産者目線でどういった点に気をつけながら作業をするべきか理解できた。今後、この体験を普及活動に活かしていきたい。」などの声が聞かれました。



一番茶の摘採を見学する受講生



粗揉工程を確認する受講生